

群馬北保育園

1. 園の保育方針

【保育方針】・子どもの人権を守り、主体性や個性を尊重した保育を基本とし、保護者や子どもとの信頼関係を大切にして子どもの心を的確に受け止め、一人ひとりが安心して生活できる環境を整え、保育を行う。

- ・0歳からの子どもの状況に応じた発達を促し、子ども自身が自発的に意欲を持って生活できるように援助する。
- ・職員の資質向上を図り、より良い保育に努める。

【保育目標】《元気よく遊ぶ子ども》

- ・健康で明るく豊かな感性をもつ子ども
- ・のびのびと創造的に自己を表現できる子ども
- ・自分から物事に意欲的に取り組み、やりとげる子ども
- ・おおらかで思いやりがあり、友だちなど人を大切にする子ども

☆子どもたち主体の保育

遊びの中で子ども達の声に耳を傾け、子ども達が自主的に遊びを進められるよう環境設定を充実させ、職員間で話し合いながら年齢の枠をはずした遊びも行っています。

☆異年齢保育の充実

基本的な生活習慣を一緒に過ごす中、大きい子が小さい子の面倒をみたり、小さい子が大きい子に憧れ真似をしたりと思いやりが育つ。

以上を中心に、職員が日々話し合い共通理解のもと、横のつながりを持ちながら保育を進めています。

2. 園の特色・特徴

- ・子どもを主体に年齢、クラスの枠をはずし職員も一緒に遊んでいます。
- ・運動系部活（跳び箱、フープ、縄跳び、一輪車、竹馬など）が発足しました。
- ・職員が、職種・年齢を問わず、さまざまな保育の場面で、個性を発揮しています。
- ・さまざまな大会を開催。
- ・職員が自主的に係を決め、それを保育に活かしています。（壁面・環境係、自然係、食育係、運動係、図書係など職種問わず、全員が所属。）
- ・地域（公民館事業や学校その他）との交流を深めています。

3. その他

（園の特色ある行事等、保護者の方に知らせたい情報）

- ・保護者の皆様も是非さまざまな大会にご参加下さい。
- ・食物アレルギー対応：症例に併せて、除去食、代用食で対応しています。